

1 参加市町における官民連携事業の実績

◆指定管理

- 帯広市：
ポロシリ自然公園キャンプ場



◆PFI事業(BTO方式)

- 帯広市：
新総合体育館整備運営事業



◆Park-PFI

- 恵庭市：
花の拠点宿泊施設



◆土地区画整理事業

- 矢巾町：
活動交流センター「やはぱーく」



「交流」「子育て」「図書」機能を有する複合施設を矢幅駅前株式会社(SPC)が整備。現在は指定管理による運営が実施されている。

◆その他のPPP事業

- 南幌町：
きた住まいるヴィレッジ



北海道の「きた住まいる」制度に登録した建築家と地域工務店が、南幌町らしい暮らしを提案する住宅展示場を整備

- 鷹栖町：
サービス付高齢者住宅整備・運営



町の支援のもと、社会福祉法人が整備・運営

- 北広島市：
総合運動公園等整備・運営事業

※その他事業化検討中：観光事業を担う官民連携組織の設立(陸別町)

2 参加市町の状況

【官民連携事業を想定する案件の有無】

- ①活用したい、または整備したい施設等の案件がある 8団体
- ②現在、案件はないが官民連携には関心がある 6団体

【官民連携事業を通じて民間に望んでいること】

- 財政支出の抑制・平準化
- 民間のノウハウ・アイデアによる公共サービスの質の維持・向上
施設の収益性向上、賑わいの創出
- 地域経済の活性化

【官民連携事業を想定する案件】

自治体名	案件の概要
苫小牧市	市民会館等4施設を集約した市民ホールの整備・運営
恵庭市	恵庭ふるさと公園の再整備
余市町	道の駅の再編整備
南幌町	誘客交流拠点施設(子どもの遊戯場等)の整備・運営
長沼町	町立病院、小中学校、温泉等の老朽化施設の建替
鷹栖町	空き家の利活用・流通等に向けた体制整備
弟子屈町	温泉を活用した観光交流施設の整備・運営
矢巾町	町営住宅の建替

3 参加市町が感じている官民連携事業に取り組むにあたっての課題

ノウハウ・人材の確保

推進体制の構築

地域事業者の参画

民間事業者との関係構築

その他

先行事例や事業手法、リスク分担の検討、公募手続きに関するノウハウ・人材の不足

官民連携推進に向けた体制づくり(経験の蓄積、民間との対話窓口の設定等)

地域事業者のPFIに関する認知度向上・参加意欲喚起、地域事業者の参加を促す工夫

民間事業者が対話に参加するインセンティブの検討、適切な対話時期の検討(事業発案時、公募条件検討時等)

関係機関や住民に対する合意形成、小規模自治体における官民連携事業の収益性確保、自治体間の広域連携